

石割神社

石割神社は、標高 1,413m の石割山の八合目海拔 1,143m の地点に立っています。この、石割という名前は、この神社の奥にある、割れ目の入った巨岩にちなんでいます。8 世紀に書かれた古事記によると、天照大神がかつて一時的に洞窟に閉じこもった時に、世界が真っ暗闇になったということです。この地では、天照大神がこの巨大な岩を使って洞窟の入り口を閉じたということが言い伝えられています。

伝説によると、この巨岩の隙間を 3 回通り抜けると幸運が訪れますが、隙間を通り抜けるのにふさわしくない人だということを岩に見破られた人には隙間が閉まると言い伝えられています。この言い伝えを試すには、まずは有名な 403 段の階段をのぼって神社までたどり着く必要があります。石割山ハイキングコース入口バス停と登山口駐車場の近くの鳥居をくぐると、この階段が始まります。

石割山登山道のハイキング

石割山には、まばらに樹々が生えているだけなので、その山頂は、正面に富士山と平尾山、そして左側には遠くに南アルプスなどの山々の展望を美しく見ることができます。駐車場から石割山山頂、平尾山を縦走し、また駐車場へと戻ってくる登山道のハイキングには約 3 時間かかります。